

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 5 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 29 年 11 月 9 日 (2017.11.9)

【公開番号】特開 2016-148422 (P2016-148422A)  
 【公開日】平成 28 年 8 月 18 日 (2016.8.18)  
 【年通号数】公開・登録公報 2016-049  
 【出願番号】特願 2015-26377 (P2015-26377)  
 【国際特許分類】

F 1 6 C 41/00 (2006.01)

F 1 6 C 33/76 (2006.01)

F 1 6 C 19/18 (2006.01)

【F I】

F 1 6 C 41/00

F 1 6 C 33/76 A

F 1 6 C 19/18

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 9 月 26 日 (2017.9.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 7】

但し、上述した様な従来構造の第 1 例の場合には、次の様な問題を生じる可能性がある。即ち、前記軸受キャップ 8 を構成する底板部 1 2 を軸方向に貫通したホルダ挿入孔 1 5 に、前記ホルダ本体部 1 8 を挿入する構成を採用している為、このホルダ挿通孔 1 5 を通じて、前記軸受キャップ 8 の内部（底板部 1 2 の軸方向外側）の空間に、泥水等の異物が侵入する可能性がある。又、前記ホルダ挿入孔 1 5 だけでなく、前記ボルト挿通孔 1 6 に就いても、前記底板部 1 2 を軸方向に貫通している為、前記センサホルダ 1 4 を前記軸受キャップ 8 に支持固定する以前の状態で、前記両孔 1 5、1 6 を通じて、この軸受キャップ 8 の内部の空間に異物が侵入する可能性がある。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 9】

特に、本例の場合には、前記軸受キャップ 3 3 を構成する底板部 3 9 に設けられたホルダ支持部 5 0 内に侵入した泥水等の異物を効果的に排出する事ができる。

即ち、本例の場合には、前記ホルダ支持部 5 0 の円周方向 1 箇所に不連続部 5 2 が存在し、この不連続部 5 2 が、このホルダ支持部 5 0 の下端部に配置されている。この為、このホルダ支持部 5 0 の軸方向内端面と前記センサホルダ 4 6 を構成する取付フランジ部 4 9 の軸方向外側面との間部分を通じて、外部から前記ホルダ支持部 5 0 内に泥水等の異物が侵入した場合でも、この異物を重力の作用を利用して、前記不連続部 5 2 を通じて外部に効果的に排出する事ができる。又、本例の場合には、前記ホルダ支持部 5 0 の下側面に前記ナット保持部 5 1 の上側面が対向していると共に、このナット保持部 5 1 の上側面が、前記不連続部 5 2 と対向する部分を最も上方に位置させた円筒面となっている。この為

、この不連続部 5 2 を通じて排出された泥水等の異物が、前記ナット保持部 5 1 の上側面に落下した場合には、この異物は、重力の作用により、この上側面に沿って円周方向に移動し易くなっており、別な言い方をすれば、落下した位置に留まりにくくなっている。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 5 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 5 0】

- 1、1 a 転がり軸受ユニット
- 2 外輪
- 3 ハブ
- 4 転動体
- 5 固定側フランジ
- 6 回転側フランジ
- 7 シールリング
- 8、8 a 軸受キャップ
- 9、9 a キャップ本体
- 10、10 a 金属環
- 11、11 a 嵌合筒部
- 12、12 a 底板部
- 13、13 a エンコーダ
- 14、14 a センサホルダ
- 15、15 a ホルダ挿入孔
- 16 ボルト挿通孔
- 17、17 a ナット
- 18、18 a ホルダ本体部
- 19、19 a 取付フランジ部
- 20 ボルト
- 21 ホルダ支持部
- 22 隙間
- 23 a、23 b 外輪軌道
- 24 ハブ本体
- 25 内輪
- 26 かしめ部
- 27 a、27 b 内輪軌道
- 28 支持環
- 29 エンコーダ本体
- 30 支持円筒部
- 31 支持円輪部
- 32 被検出面
- 33、33 a 軸受キャップ
- 34 キャップ本体
- 35 金属環
- 36 オリング
- 37 ナット
- 38 嵌合筒部
- 39 底板部
- 40 小径筒部

- 4 1 大径筒部
- 4 2 段差面
- 4 3 円筒部
- 4 4 外向フランジ部
- 4 5 センサユニット
- 4 6 センサホルダ
- 4 7 センサ
- 4 8 ホルダ本体部
- 4 9 取付フランジ部
- 5 0、5 0 a ホルダ支持部
- 5 1、5 1 a、5 1 x、5 1 y ナット保持部
- 5 2 不連続部
- 5 3 雌ねじ部
- 5 4 係合凹溝
- 5 5 通孔
- 5 6 ボルト
- 5 7 環状凹部
- 5 8 平坦面
- 5 9 凸部
- 6 0 センサ挿入孔